

伝票会計（一部現金取引）

- ・伝票会計の一部現金取引とは、「現金の入出金がある取引」と「それ以外の取引」がある場合をいい、この場合は2つの記入方法がある。

①. 取引を分解して記入する方法

- ・A社から商品1,000円を仕入れ、代金のうち300円は現金で支払い、残額は掛けとした。

仕訳→ () ()
() ()

※この仕訳を分解して考える

仕訳→ () ()
() ()

出金伝票	
科目	金額

振替伝票			
科目	金額	科目	金額

②. いったん全額を掛取引として記入する方法

- ・B社に商品2,000円を売上げ、代金のうち1,200円は現金で受取り、残額は掛とした。

仕訳→ () ()
() ()

※いったん全額を掛取引したと考えて、その後すぐに現金で決済したとみなして考える。

仕訳→ () ()
() ()

振替伝票			
科目	金額	科目	金額

入金伝票	
科目	金額